



# 明覚小学校だより

第21号

学校教育目標・めざす児童像：○明るい子 ○考える子 ○くじけない子  
めざす学校像：3つの全力が輝く学校（絆の全力・静の全力・勤の全力）

令和3年3月23日

## 卒業・修了おめでとうございます

いよいよ明日は卒業式。6年生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとう  
ございます。新型コロナウイルスの影響で例年とは違う卒業式となります  
が、保護者の皆様にもご参列いただき、晴れの姿をその目に焼き付けていた  
だきたいと思っております。そして、明覚小学校を巣立っていく6年生が、希望に  
満ちた輝く未来に向かって力強く歩んで行くことを心より願っております。



また、1年生から5年生までの保護者の皆様、お子様の今年度の教育課程  
修了おめでとうございます。4月からそれぞれ進級した学年で、力いっぱい活躍してくれるも  
のと確信しております。

さて、子供たちは、コロナ禍で様々な活動が制限された中、本年度も学習や運動、学校行事  
等を通して、数多くのことを学び、一步ずつ着実にこの一年間、心身共に健やかに成長するこ  
とができました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力の賜物と職員  
一同、心より御礼申し上げます。

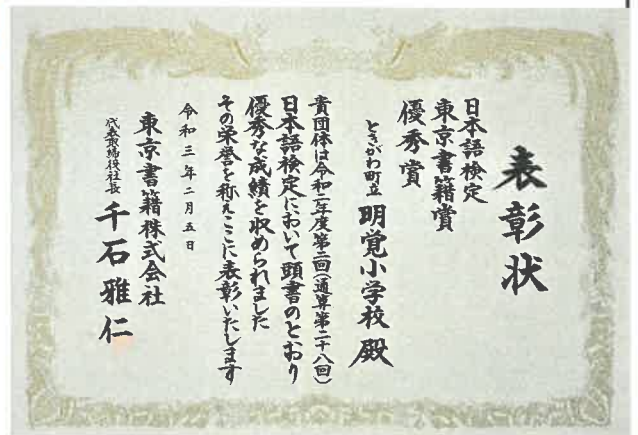
来年度も、子供たちの健やかな成長を願い、ウイルスという見えない敵に決して負けず、自  
分たちに今できることを精一杯やっていきたいと思っております。教職員一同全力で取り組んでまい  
りますので、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

### 快挙達成！日本語検定で全国表彰

今年度より4～6年が受験している日本語検定。今回は11月に実施し、その結果については既に各家庭にお知らせしたところですが、このたび明覚小が「東京書籍賞 優秀賞」を受賞しました。これは、最優秀賞を含めると、全国で5校しか受賞しておらず、実に名誉ある賞をいただいたことがわかります。

本校は、これまで「読解力の向上」を中心に、国語教育に力を入れてまいりました。平素からの国語の授業などを通して、児童と教職員とがよく頑張り、今回それが見事に結実したものと心から嬉しく思っております。

町からの補助によって、受験させていただいている日本語検定。これからも保護者や地域の皆様の期待に応えられるよう、今回の結果に満足せず、さらなる向上に努めてまいります。



### 4月の行事予定

※現時点の予定です。来年度第1号に再度掲載します。

日	月	火	水	木	金	土
3/28	29	30	31	1	2	3
春季休業日						
4	5	6	7	8	9	10
6年準備登校				始業式 入学式(6年参加)	短縮3(全)	
11	12	13	14	15	16	17
短縮4(全) 給食開始 発育測定 一斉下校	短縮4(全) 視力検査456	視力検査123	委員会活動 聴力検査1235	1年準備給食		
18	19	20	21	22	23	24
1年準備給食 授業参観56 眼科検診(全)	1年完全給食 授業参観34	授業参観12 PTA新旧理事会	クラブ活動 1年生を迎える会	内科検診(全)		
25	26	27	28	29	30	5/1
		お話し会		昭和の日	全校スマイル遠足	

## 伝統の継承 ～和太鼓演奏～

3月5日（金）、6年生による5年生への和太鼓の引き継ぎが行われました。6年生の和太鼓が始まって10年。今や明覚小の和太鼓は伝統と言っても過言ではありません。その和太鼓を継承するため、毎年6年生が5年生に対して基本を教えてあげます。



例年、6年生は音楽朝会や玉川班音楽祭、ときがわ町「和の祭典」などで演奏を披露していました。その姿を下級生は憧れの目で、「いつかはあんなふうに私たちも太鼓を叩いてみたい」という思いで見えてきました。

ところが、今年はコロナの影響でその機会を失ってしまいました。しかし、唯一の発表の場である「6年生を送る会」において、その勇姿を後輩たちの前で立派に披露してくれたのです。

5年生に教える6年生の目はどの子も真剣で、明覚小の伝統を次の世代へと託すという思いがひしひしと伝わってきました。また、5年生も「次は自分たちの番」という自覚を持ち、6年生からの指導を一言一句聞き漏らすまいと、本気で取り組んでいました。

## 消防士による出前授業(3・4年)

3月17日（水）、3・4年生の社会科の学習で、比企広域消防本部の方を講師として出前授業がありました。例年ですと、3年生が社会科の時間に消防署を見学させていただいていたのですが、昨年度は臨時休校で、今年度もコロナ禍のため、見学に行くことができませんでした。そこで、今年度は3・4年生において出前授業を行っていただきました。



消防士の仕事、消防車、消防服のことなどの説明、動画で見る消防署の様子などについて、子供たちは興味津々で話を聞いていました。さらに、実際に使用している消防服や酸素ボンベ、ガスマスクなども装着して見せていただきました。また、子供たちも酸素ボンベを手で持ったり、背負ったりして、その重さや火災現場でのご苦労を体感することができました。

学習を通して、消防士の方々が、24時間勤務し、火事から地域住民を命がけで守ってくださっていることがよくわかりました。人を助ける仕事である消防士に憧れを抱く児童、「火事を出さないように気を付けよう。」と気を引き締めた児童などがいたのではないのでしょうか。本物を見たり、体験したりすることで実り多い学習となりました。

署員様におかれましては、大変お忙しい中、授業への準備をはじめ、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

## ○1円玉募金を寄付しました

今年度は臨時休校により9月からの実施でしたが、皆さんにご協力いただき、募金は全部で12,679円となりました。これらは「赤い羽根共同募金」（高齢者・障がい者・被災者等の支援）に3,000円、「緑のトラスト募金」（森林再生・緑化運動）に3,000円、日本赤十字社（医療支援）に6,679円を寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

## ○自主学習ノートの終了者紹介

1冊以上終了した人数は全校で165名中157名、終了率は95.2%、終了冊数は一人平均5.8冊でした。ご家庭でもお声がけいただきありがとうございました。

1年
2年
3年
4年
5年
6年